よさニュースレター

発行：チームのよさがみえる会議

第１号
2017年3月
発行

「心理的安全性」とは？　チームの成果が出る「雰囲気」があるのです

「心理的安全性」とは、考えや感情について気兼ねなく発言できる雰囲気のことです。
「こんなことを言ったら怒られるのではないか？責められるのではないか？」という不安を感じることなく、想いやアイディアを表現できる空気です。

2012年から数年に渡って何百もの社内チームを分析した、Google社の「プロジェクト・アリストテレス」をご存知でしょうか。生産性の高いチームに共通するパターンを見つけるため、「チーム編成」「チーム規範」「コミュニケーション方法」「個人の能力」を分析しますが、そういった中でのパターンは見つからなかったそうです。苦労した末に浮かび上がってきたのは、「他者への心遣いや同情、配慮や共感」といったメンタルな要素の重要性でした。成功するチームでは、これらの点が非常に上手くいっている…つまり「心理的安全性」をチームに育めるかどうかが成功の鍵だ、という結論に達したのです。

このように「生産性を高めるために」心理的安全性を重視する側面がひとつ。
そして、チームの「安心して本音を出せる」空気感を大事にすることは、
属しているメンバーを大切にしたいという想いを示す行動だとも思うのです！

「チームのよさがみえる会議(通称 よさ会議)」が担っている一番の役割は、
チームにこの「心理的安全性」を育むこと。「心理的安全性」を高めるための
ノウハウや事例をお届けしたく、このニュースレターを発刊しました。

株式会社Agent Village様にて よさ会議実施の様子

わたしたちが「よさ会議」スタッフです

代表

**高井
ちずこ**

主にコンテンツの構築とファシリテーションを担当。2012年より開催している一般向けワークショップ「あなたの良さがみえるcafe」を含め、140回を超えるよさ会議を実施しています。(参加者数はのべ900人以上)
すべての人と人の関係に「心理的安全性」がある世界を目指しています。

- **魔法の質問®認定講師**
- **国際コーチ協会認定
  ポテンシャルコーチ**

副代表

**井上
いほこ**

主に、観察力・分析力を活かしたフィードバックシート作成を担当。個人やチーム全体の強みなどを伝え、「このチームにいて良かった」と心から思える人々を増やしたく活動しています。
個人ではコトノハライターとして、インタビューライティングなど「言葉でその人の存在を祝福する」活動もしています。

- **産業カウンセラー**
- **NLPマスタープラクティショナー**

職場で15分！ミニよさ会議をやってみよう！

【ミニよさ会議　day1】

Q.　きっかけは何ですか？

- このチームに入ったきっかけや理由
- この仕事やプロジェクトを始めたときの気持ち
- ここに惹かれた！　など

【進め方】

1）チームで集まり、まず各自で質問のこたえをノートなどに書きます。
※ポイントはリラックスすること。
こたえには正解も不正解もありません。
「なんとなく！」とか「わからない！」というこたえもOKです

2）5～8人ほどで輪になり、順にこたえを読み上げシェアします。ひとり終わるごとに拍手をすると良いですね。

【よさよさ解説！】

意外と知らなかったメンバーの気持ちを知ることができたり、あらためて自分の想いや原点を確認できたりしたのではないでしょうか。よさ会議ベーシック(2時間プログラム)でも好評のワークです。

©2017 チームのよさがみえる会議

チームのよさがみえる会議

～ 距離感が縮まる、「このチームでよかった！」という声が増える～

- 「チームのよさがみえるセミナー
  ～よさカードを用いて心理的安全性を育む方法～」
- よさ会議ファシリテーター養成講座
- よさ会議 継続コース

LINE@
お友達登録してください☆
LINEの１対１トークで
チームのご相談も歓迎！

- メール　yosacafe4343@ybb.ne.jp
- ブログ　http://omoimierukaigi.hateblo.jp/
- FBページ　https://www.facebook.com/yosakaigi/